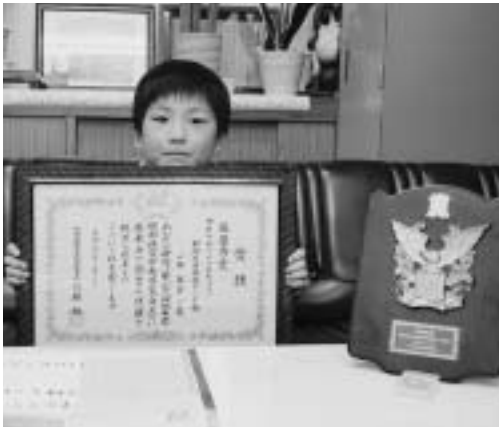


佐藤功亮さんが
県理科展で最優秀賞受賞

県教育委員会主催の第62回理科研究展覧会の審査会が2月5日、わくわくグランディ科ランド（宇都宮市）で開催され、出品していた佐藤功亮さん（谷川小1年）の「カタツムリのけんきゅう」が最優秀賞を受賞しました。

佐藤さんは春から夏休みが終了するまでの間、カタツムリに名前をつけ、世話をしながら観察を続けました。その中で疑問に思ったことを実験し、結果を写真や絵、吹き出しなどを使ってまとめた内容が高く評価されました。

佐藤さんは「観察して一番びっくりしたのは卵を産んだことです。これからはカタツムリの冬眠について調べたい」と話していました。



上河原農地水保全委員会
「田んぼの生きもの調査写真コンテスト」で優秀賞受賞

県教育会館で1月25日開催された「とちぎの生きもの調査わくわくフォーラム」の席上表彰式が行われ、上河原農地水保全委員会（小川）が農地・水・環境保全向上対策「田んぼの生きもの調査写真コンテスト」で、優秀賞を受賞しました。

農地・水・環境保全向上対策は、農地と農業用水等の資源や農村環境を守り、質を高める地域共同の取り組みと環境保全に向けた先進的な営農活動を総合的に支援する取り組みです。

上河原農地水保全委員会では子ども会や地元ボランティア組織などの農家以外の団体も活動に参加しているのが特徴です。現在、町内では8団体が同様の活動を行っています。

なすみなみ
若鮎駅伝競走大会

「第7回なすみなみ若鮎駅伝競走大会」が2月22日、大桶運動公園を発着点に興野大橋と若鮎大橋間の那珂川沿道一周する全長25km（6区間）のコースで行われ、地域や職場の愛好会、高校陸上部などの県内外29クラブチームが寒風吹く中、八溝路で熱戦を繰り広げました。

レースは第4区間で首位を走る「茶居舞RC」を「小川那珂クラブ」が逆転すると、後続の「作新学院」を振り切り、大会初の1時間18分16秒で3度目の優勝を果たしました。

当町からの出場チームの結果は次のとおりです。

- 優勝 小川那珂クラブ
- 11位 馬頭ゆりがね会
- 16位 那珂川町体協陸上競技部
- 27位 吉野工業所AC（Aチーム）
- 29位 吉野工業所AC（Bチーム）



小川第2保育園で防犯教室

県防犯協会主催の防犯教室が2月18日、小川第2保育園で開催され、全園児34人が出席しました。

最初に映画を見て、防犯意識を高めました。その後、腹話術によるシンちゃんとの4つの約束「ひとりでは遊ばない。知らない人にはついていかない。大きな声で助けを呼ぶ。だれとどこで遊ぶか家の人に話す」を朗読し、さらに大きな声で「助けて」と呼び、小さく石になる練習をしました。

最後に年中組と年長組の園児が防犯協会職員のふんする誘拐犯から逃げる実践をしました。職員の実演の演技にもかかわらず、冷静な対応で練習した通りのことができた園児は、仲間から拍手を受けていました。



馬頭中で立志式

馬頭中学校では1月31日、体育館で立志式が行われ、2年生133人とその保護者が出席しました。

堀江真樹校長から「立志式は入学式や卒業式と並ぶ中学生生活の節目の1つ。成人式までの5年間を大人への準備期間ととらえ、自分を見つめ直してください。また、志を立てること、自覚すること、責任を持つことの立志3か条を実践ください」とあいさつ。生徒一人ひとりが壇上で、将来の目標や意気込みを表した「一人一宣言」の1文字が書かれた色紙を掲げ、大きな声で誓いました。



市神祭と花市

新町下商店街では2月1日、商売繁盛や家内安全を願う恒例の市神祭と花市を開催しました。

限定300個の福袋の販売では、3千円の福袋で洗濯機や自転車など5千円以上の豪華商品が当たるとあって、販売開始の1時間も前から多くの人が並んでいました。

購入後、早速福袋を開けた皆さんは、お目当ての商品の引換券が入っているか一喜一憂していました。

また、ガラまきでは特設壇上からお菓子などがまかれ、参加者は大きな袋を揚げながら歓声を上げ、商店街は大いに賑わいました。



第2回スターカップ・アーチエリー大会

第2回スターカップ星和宏杯インドアーチエリー大会が2月8日、総合体育館で開催され、県内外から103人が出場しました。

本大会は、昭和55年に開催された栃の葉国体で旧馬頭町がアーチエリー会場となった際に尽力し、その後も競技の振興に努めた故星和宏さん(馬頭)の遺志を継いでご家族が昨年開催し、今年から栃木県アーチエリー協会主催の大会として開催されるようになりました。

選手は真剣な面持ちで18m先の小さな的を目指して矢を放ち、日ごろの練習の成果を披露していました。



ママ♥ソウルコンサート

ファミリープラスバンド「ママ♥ソウル」のコンサートが2月19日、小川幼稚園で開催され、園児と保護者約70人が参加しました。

このコンサートは、ママ♥ソウルのメンバーに、園児のお母さんが参加していることから訪問演奏のお話をいただいて実現しました。ママ♥ソウルは、育児中のママたちが集まって子連れでもプラスバンド演奏をしたいという熱い気持ちで一昨年6月に結成されました。

コンサートでは、童謡やアニメの主題歌などが演奏され、子どもたちは、知っている歌が始まるとニコニコ笑顔で一緒に歌っていました。



学生版画コンクール
町長賞に網野さん

版画に親しみ、その良さを知ってもらおうと町と教育委員会主催による第4回学生版画コンクールが行われ、その表彰式が2月20日、馬頭広重美術館研修室で開催されました。

2幼稚園、10小中学校から出品された875点の作品の中から、町長賞など124点選ばれ、代表者に桑野正光館長から表彰状と記念品が手渡されました。

町長賞に選ばれた網野翔太さんは「騎馬戦で戦っているところを表現しました。顔を掘るのが細かくて大変でした」と話していました。

